

株式会社はるやまホールディングス

2019年3月期第2四半期 決算説明会資料



TÊTE HOMME




2018年12月3日（証券コード7416）

会社概要

商 号	株式会社 はるやまホールディングス
証 券 コ ー ド	7416 (東京証券取引所1部上場)
創 業	1974年11月
事 業 内 容	メンズ・レディース服飾関連商品販売
資 本 金	39億9,136万円
連 結 売 上 高	570億円 (2018年3月期連結)
従 業 員 数	1,648名 (連結) ※嘱託社員含む パートタイマー・アルバイト除く
店 舗 数	530店舗 (連結)

(2018年9月末現在)

当社グループの店舗紹介

ブランド	概要
	<p>西日本を中心に展開している、当社メインブランドのスーツショップ。 「健康」をキーワードにした高付加価値商品で、競合他社との差別化を図る。 靴・鞆等の関連商品のほか、レディススーツ、礼服、ビジネスカジュアルも展開。</p>
	<p>都市部中心に展開する20～30代ターゲットのスーツショップ。 Perfect Suit JOY・Perfect Shirt Factory 等の派生ブランドも誕生。</p>
	<p>ビッグサイズのメンズ・レディス向けショップ。 カジュアルからスーツまで、2Lサイズ以上の商品を幅広く展開。</p>
 TRANS CONTINENTS	<p>30代をメインターゲットとしたファッションセレクトショップ。 仕事でも着ることができる、都会派の新しいドレスカジュアルを提案。</p>
	<p>有名ブランドを数多く取り扱い、北陸地方を中心に展開している紳士服中心の専門店。</p>
TÊTE HOMME	<p>“時代の先端を駆ける男達のスタイル”をコンセプトに、さまざまなスタイルを提案する デザイナーズブランドショップ。</p>
	<p>高感度×リーズナブルなファッションを提案する新しいブランドショップ。</p>

2019年3月期第2四半期の業績

2019年3月期第2四半期 決算の概要

自然災害、天候の影響を強く受けた結果となる

- 「健康」をテーマにした差別化戦略が成功し、4月～6月にかけて客数が好調に推移
- しかし、7月～9月にかけて、豪雨、地震、台風など自然災害の影響を受けた
- 子会社の増加などで、販管費が増加
- 年末商戦（12月）やリクルート・フレッシューズ商戦（3月）のため、「下期偏重型」の収益構造

(単位：百万円)

	2017年9月期	2018年9月期	前期比 () は前期差
売上高	22,836	22,130	96.9%
売上総利益	13,131	12,587	95.9%
販売一般管理費	13,458	13,583	100.9%
営業利益	△326	△996	(△669)
経常利益	△153	△841	(△687)
親会社株主に帰属する 当期純利益	△322	△1,042	(△719)

要約貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

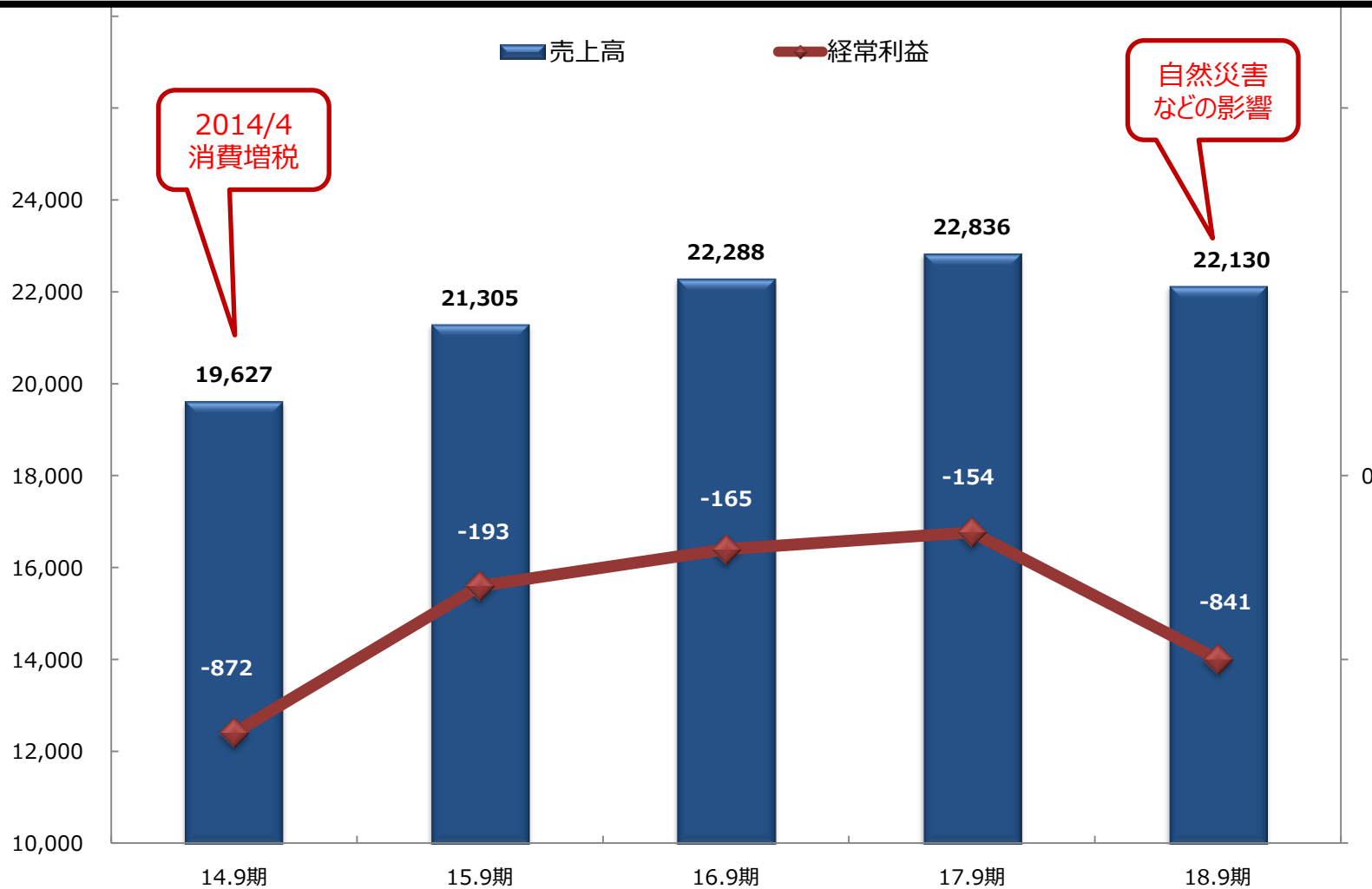
	17.9期	18.9期	前期比増減
現金及び預金	2,518	4,397	1,878
商品	14,868	14,344	△523
その他	3,290	3,001	△289
流動資産合計	21,514	21,743	1,065
有形固定資産	19,566	18,083	△1,482
無形固定資産	340	1,173	832
投資その他資産	12,883	12,904	21
固定資産合計	32,790	32,161	△629
資産合計	53,468	53,905	436
支払手形及び買掛金	5,716	5,935	218
短期借入金	2,500	600	△1,900
長期借入金	2,701	4,832	2,130
その他	6,949	6,585	△364
負債合計	17,867	17,952	85
純資産合計	35,601	35,952	351
負債・純資産合計	53,468	53,905	436

**M&Aによる投資をした一方、
在庫効率、出店効率は改善**

- 在庫削減で、効率改善
- 出店投資の効率化で有形固定資産が減少
- M&Aに伴うのれん及び無形資産の取得
- 主にM&A資金を新規調達したことで借入金が増加（短期運転資金を長期に振替え）

売上・経常利益の推移

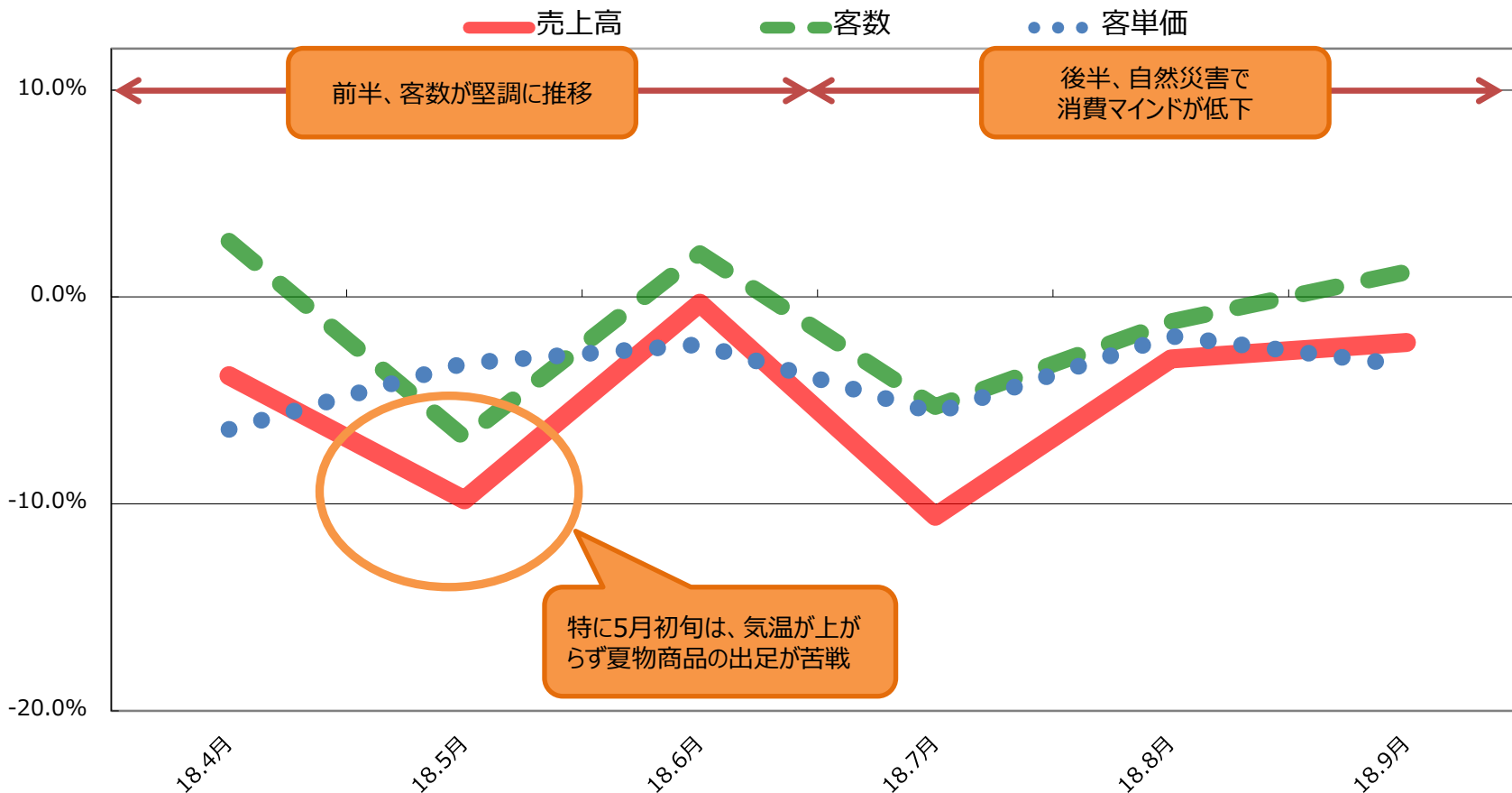
第2四半期 四期ぶりの減収減益となる



既存店売上の推移

後半になり自然災害で消費マインドが低下、売上に影響

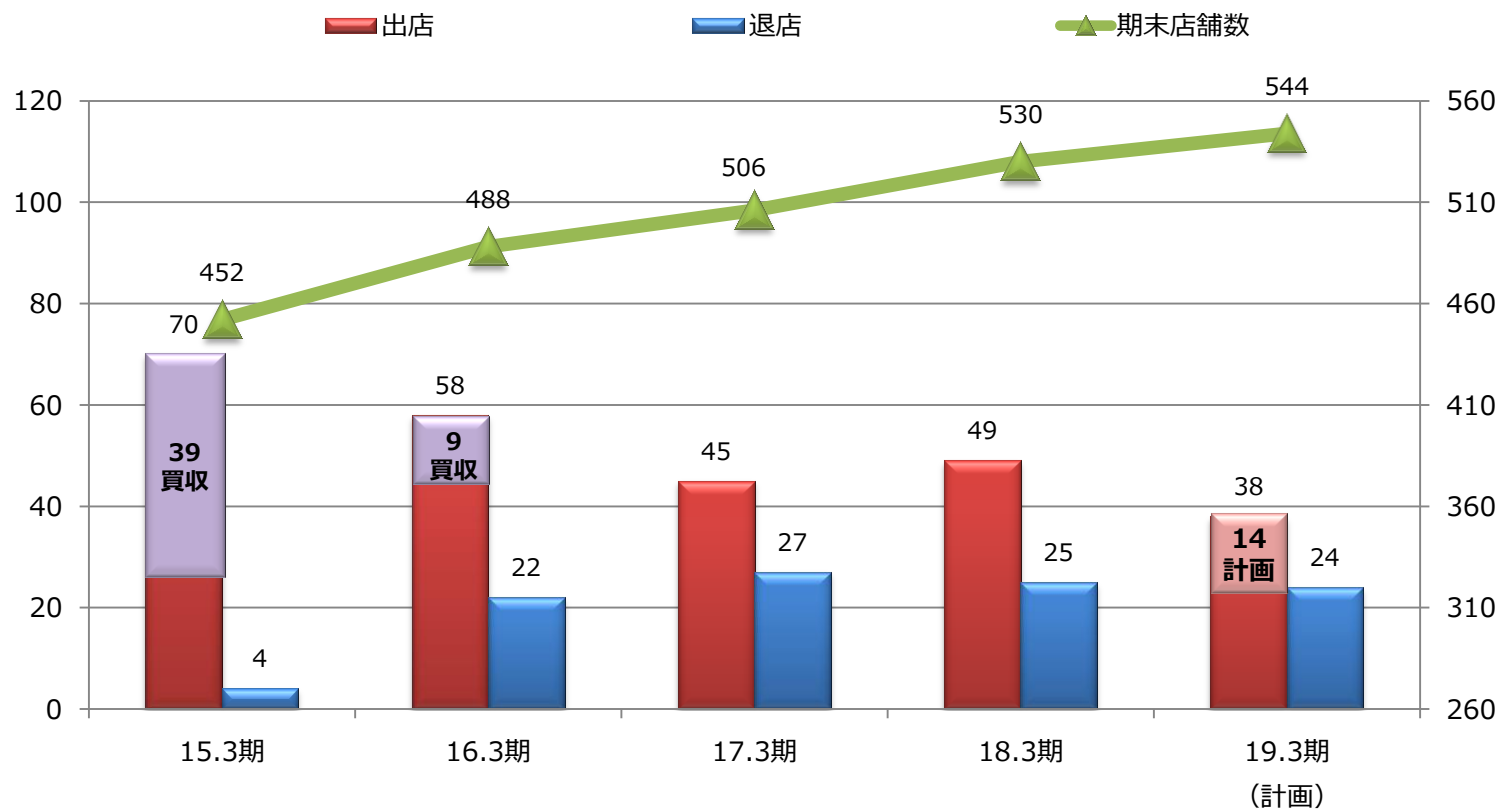
- 既存店上期実績（前年比）：売上 94.1% 客数 97.6% 客単価 96.4%
- 前半は、「健康」キーワードにした差別化戦略で、客数が堅調に推移していた



出退店の状況

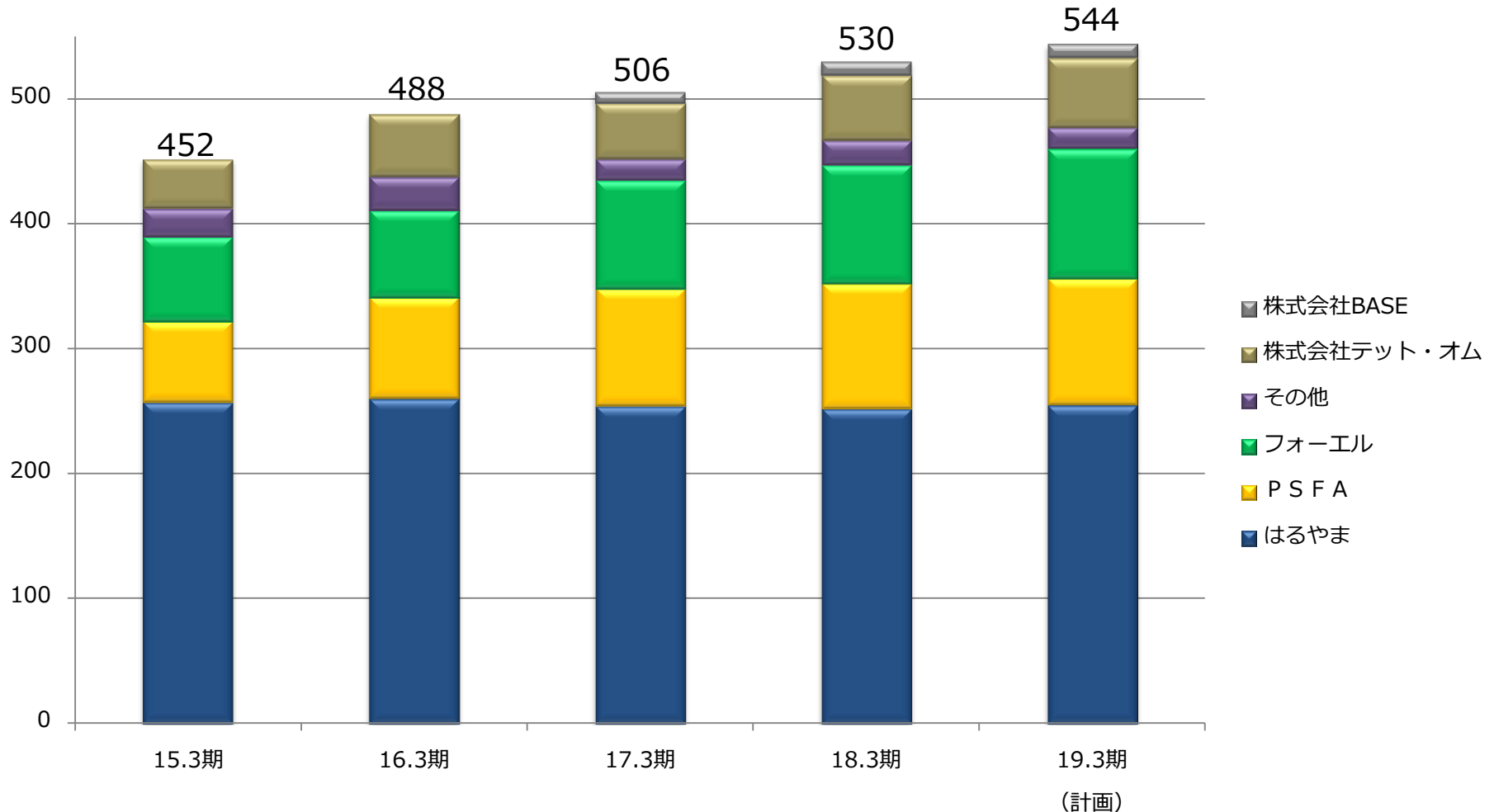
投資効率の良いSCを中心に、厳選した堅実な出店を継続

- 主力事業のはるやま商事株式会社で、PSFAとフォーエルを中心に出店
- テット・オムでは、投資不要で短期契約の小型店舗（ポップアップショップ）を積極的に出店
- 不採算店舗のスクラップは落ち着き、大量閉店の見込み無し



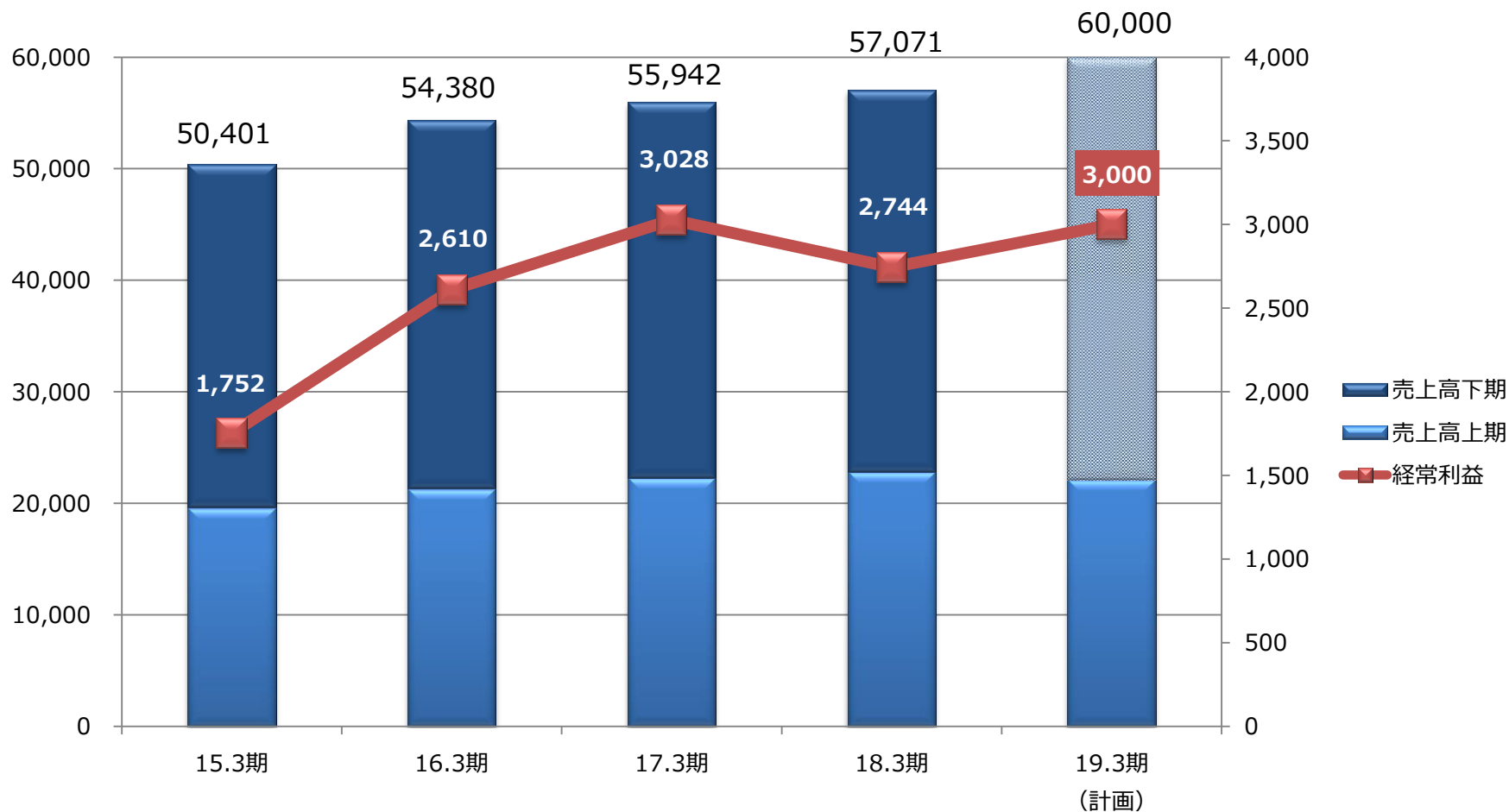
ショップブランド別店舗数の推移

▶ 多様な客層やお客様のニーズ、様々な出店条件にあわせて、それぞれのショップブランドが機動的に出店できる体制に



2018年3月期の連結業績見通し

➤ 年末商戦（12月）やリクルート・フレッシューズ商戦（3月）の売上比重が高い「下期偏重型」の収益構造



2019年3月期の連結業績見通し

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期計画	前期比
売上高	57,071	60,000	105.1%
売上総利益	32,679	34,800	106.5%
販売一般管理費	30,266	32,100	106.1%
営業利益	2,413	2,700	111.9%
経常利益	2,744	3,000	109.3%
当期純利益	1,320	1,350	102.3%
期末店舗数	530	544	102.6%

- 2019年3月期の業績は、堅実な出店や更なる経営の効率化などにより、4期連続の増収・最終利益増益を見込んでおります。

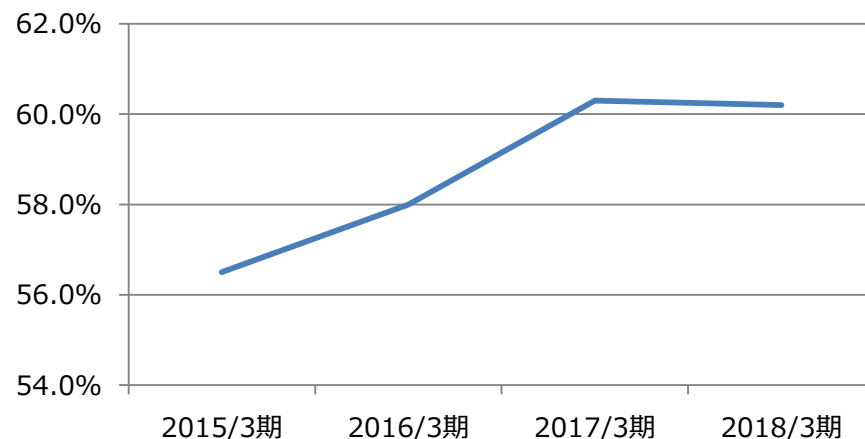
株について

安定した財務体質を維持

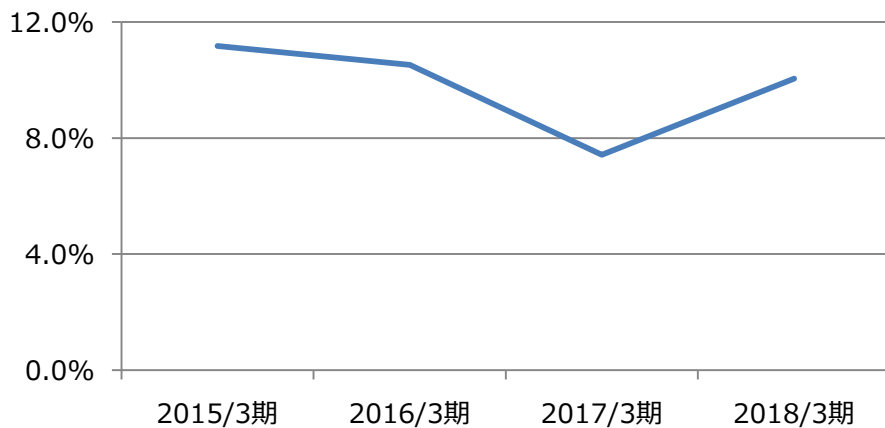
- 自己資本比率：60.2%
- 有利子負債依存度：10.1%
- 流動比率：150%以上を維持

と、安定した財務体質を維持しており、長期的な視点で見ても安全性が高い

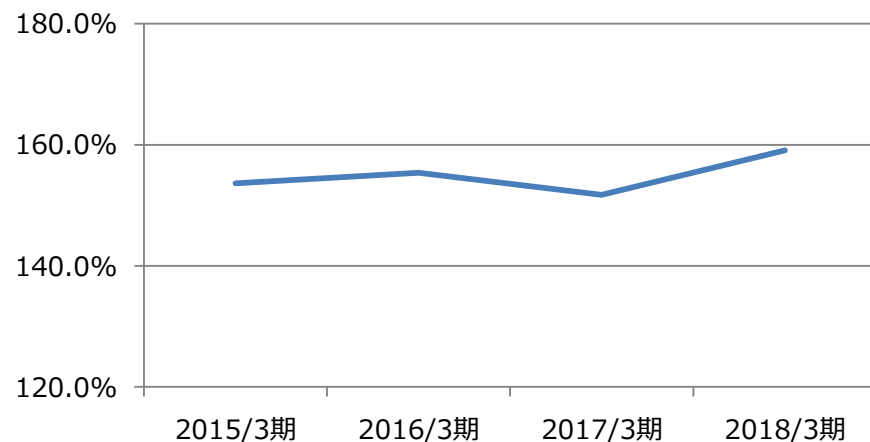
自己資本比率



有利子負債依存度



流動比率



株について

堅調な推移が継続中



株について

安定配当に加え高い配当利回り + 少額での投資が可能

株価：906円 ※株価：11月29日時点

単元株式数：100株⇒90,600円で投資可能

毎期安定配当 15.5円/株
 ≪配当利回り≫ 1.71%

当社の配当方針

株主様に対する利益還元は当社にとっても重要と考えており、今後も継続的かつ安定的な配当を行っていく方針です。

+

ネクタイ or シャツ (ブラウス) 無料券 + 15%割引券



免責事項・お問い合わせ先

本資料ははるやま商事株式会社に関する情報提供を目的とし、投資家の皆様にご理解いただくために作成したものであり、当社が発行する有価証券に対する投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料中の情報によって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、その情報の正確性、完全性を保証し、また確約するものではありません。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることがあり、また予告なしに変更されることがある点を認識された上でご利用ください。

IRお問い合わせ先

■ IR担当窓口

株式会社はるやまホールディングス 竹内・一ノ瀬
TEL : 086-226-7102 / FAX : 086-225-2709
E-mail : tatsuya_ichinose@haruyama.biz